



2019年4月4日
日鉄日新製鋼株式会社

定年年齢の65歳への引き上げについて

日鉄日新製鋼株式会社は、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少への対応や、ベテラン層が長年培ってきた技能・技術・知識・経験をこれまで以上に活かす施策について、2018年春季交渉以降労働組合と協議を重ねてまいりました。

その中で、人材の確保・育成による現場力の維持・向上や、年金の支給開始年齢の引き上げへの対応といった観点も踏まえ検討を行なってまいりましたが、今般、定年年齢を60歳から65歳に引き上げる方針について、労使の認識が一致しました。

これに関係する諸制度については、誰もが生き活きと働ける職場を実現するべく、今後引き続き詳細を検討してまいります。

【定年年齢引き上げの概要】

- (1) 新たな定年年齢 : 65歳（現在は60歳）
- (2) 適用開始時期 : 2021年度に60歳に到達する職員より適用
- (3) 処遇の考え方 : 入社から65歳までの一貫した雇用形態のもとで連続性のある給与・賞与制度を構築する(60歳前後で不連続な制度とはしない)

お問い合わせ先 : 総務部秘書・広報チーム 03-3216-5566

以 上